

令和 8 年度皇居外苑濠水浄化施設保守清掃業務特記仕様書

1. 件名

令和 8 年度皇居外苑濠水浄化施設保守清掃業務

2. 業務の目的

皇居外苑濠水浄化施設を正常に運転させるため保守清掃等を行うものである。

3. 業務場所

東京都千代田区皇居外苑 1－1 他

4. 業務の内容

皇居外苑濠水浄化施設（以下、浄化施設という）の保守清掃を 2 回実施するもの。詳細は 5. 特記事項に記載するとおり。

- (1) 本仕様書及び契約書に規定する以外は、建築保全業務共通仕様書令和 5 年版（国土交通省大臣官房官庁営繕部。以下「共仕」という。）によるものとする。
- (2) 業務報告書については、建築保全業務報告書式（最新版）に準拠して作成し、作業終了後速やかに環境省担当官に提出する。

5. 特記事項

浄化施設の保守清掃について、基本的な清掃内容を下記に示す。ただし、汚泥量等は年によって変動する場合があるため、清掃方法や業務機関は状況に応じて協議することとする。

- (1) 保守清掃（ピット清掃）については、各ピット槽に通じる配管も状況に応じて行う。
- (2) 保守清掃時に、施設異常等が確認された場合は、環境省担当官に報告を行うこと。
- (3) 各設備に関する保守清掃箇所は別紙 1 のとおり
 - 1) 汚泥処分量においては推定 25m³とする。
 - 2) 汚泥処分量に応じた作業量の増加が見込まれるときは、環境省担当官に報告を行うこと。

6. 業務履行期限

令和 8 年 3 月 19 日まで

7. 成果物

紙媒体：報告書 1 部（A 4 判）履行期限までにまとめたものを提出

電子媒体：報告書の電子データを収納した DVD-R 1 式

報告書等（業務上発生するパンフレット・冊子等の印刷物を含む。）及びその電子デ

一タの仕様及び記載事項等は、別添によること。

提出場所 環境省皇居外苑管理事務所

8. 著作権等の扱い

- (1) 成果物に関する著作権、著作隣接権、商標権、商品化権、意匠権及び所有権（以下「著作権等」という。）は、納品の完了をもって請負者から環境省に譲渡されたものとする。
- (2) 成果物の中に請負者が権利を有する著作物等（以下「既存著作物」という。）が含まれている場合、その著作権請負者に留保されるが、可能な限り、環境省が第三者に二次利用することを許諾することを含めて、無償で既存著作物の利用を許諾する。
- (3) 成果物の中に第三者の著作物が含まれている場合、その著作権は第三者に留保されるが、請負者は可能な限り、環境省が第三者に二次利用することを許諾することを含めて、第三者から利用許諾を取得する。
- (4) 成果物納品の際には、第三者が二次利用できる箇所とできない箇所の区別がつくように留意するものとする。
- (5) 納入される成果物に既存著作物等が含まれる場合には、請負者が当該既存著作物の使用に必要な費用の負担及び使用許諾契約等に係る一切の手続を行うものとする。

9. 情報セキュリティの確保

請負者は、下記の点に留意して、情報セキュリティを確保するものとする。

- (1) 請負者は、請負業務の開始時に、請負業務に係る情報セキュリティ対策とその実施方法及び管理体制について環境省担当官に書面で提出すること。
- (2) 請負者は、環境省担当官から要機密情報を提供された場合には、当該情報の機密性の格付けに応じて適切に取り扱うための措置を講ずること。
また、請負業務において請負者が作成する情報については、環境省担当官からの指示に応じて適切に取り扱うこと。
- (3) 請負者は、環境省情報セキュリティポリシーに準拠した情報セキュリティ対策の履行が不十分と見なされるとき又は請負者において請負業務に係る情報セキュリティ事故が発生したときは、必要に応じて環境省担当官の行う情報セキュリティ対策に関する監査を受け入れること。
- (4) 請負者は、環境省担当官から提供された要機密情報が業務終了等により不要になった場合には、確実に返却し又は廃棄すること。
また、請負業務において請負者が作成した情報についても、環境省担当官からの指示に応じて適切に廃棄すること。
- (5) 請負者は、請負業務の終了時に、本業務で実施した情報セキュリティ対策を報告すること。

(参考) 環境省情報セキュリティポリシー

<https://www.env.go.jp/other/gyosei-johoka/sec-policy/full.pdf>

10. その他

- (1) 請負者は、本仕様書に疑義が生じたとき、本仕様書により難い事由が生じたとき、あるいは本仕様書に記載のない細部については、環境省担当官と速やかに協議しその指示に従うこと。

(別添)

1. 報告書等の仕様及び記載事項

報告書等の仕様は、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」（最新版。以下「基本方針」という。）の「印刷」の判断の基準を満たすこと。

なお、「資材確認票」及び「オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト」を提出するとともに、印刷物にリサイクル適性を表示する必要がある場合は、以下の表示例を参考に、裏表紙等に表示すること。

リサイクル適性の表示：印刷用の紙にリサイクルできます。

この印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料〔Aランク〕のみを用いて作製しています。

なお、リサイクル適性が上記と異なる場合は環境省担当者と協議の上、基本方針(<http://www.env.go.jp/policy/hozen/green/g-law/kihonhoushin.html>)を参考に適切な表示を行うこと。

2. 電子データの仕様

(1) Microsoft 社 Windows10 上で表示可能なものとする。

(2) 使用するアプリケーションソフトについては、以下のとおりとする。

- ・文章；Microsoft 社 Word
- ・計算表；表計算ソフト Microsoft 社 Excel
- ・プレゼンテーション資料；Microsoft 社 PowerPoint
- ・画像；BMP 形式又は JPEG 形式

(3) (2) による成果物に加え、「PDF ファイル形式」による成果物を作成すること。

(4) 以上の成果物の格納媒体は DVD-R 等とする。事業年度及び事業名称等を収納ケース及び DVD-R 等に必ずラベルにより付記すること。

(5) 文字ポイント等、統一的な事項に関しては環境省担当官の指示に従うこと。

3. その他

成果物納入後に請負者側の責めによる不備が発見された場合には、請負者は無償で速やかに必要な措置を講ずること。

別紙1

・保守清掃

	業務内容
年間(2回)	保守清掃

対象設備			数量		保守清掃総回数
名称	品質及び形状寸法	場所			
槽類	槽系統配管		1	式	2
	受水槽		1	槽	2
	ろ過水槽		1	槽	2
	排水槽		1	槽	2
	凝集槽		2	槽	2
	注入槽		2	槽	2
	熟成槽		2	槽	2
	沈殿槽		2	槽	2
	汚泥貯留槽		10	槽	2
	汚泥排出槽		1	槽	2
	汚泥分配槽		1	槽	2
	汚泥濃縮槽		2	槽	2

令和 8 年度皇居外苑濠水浄化施設保守清掃業務

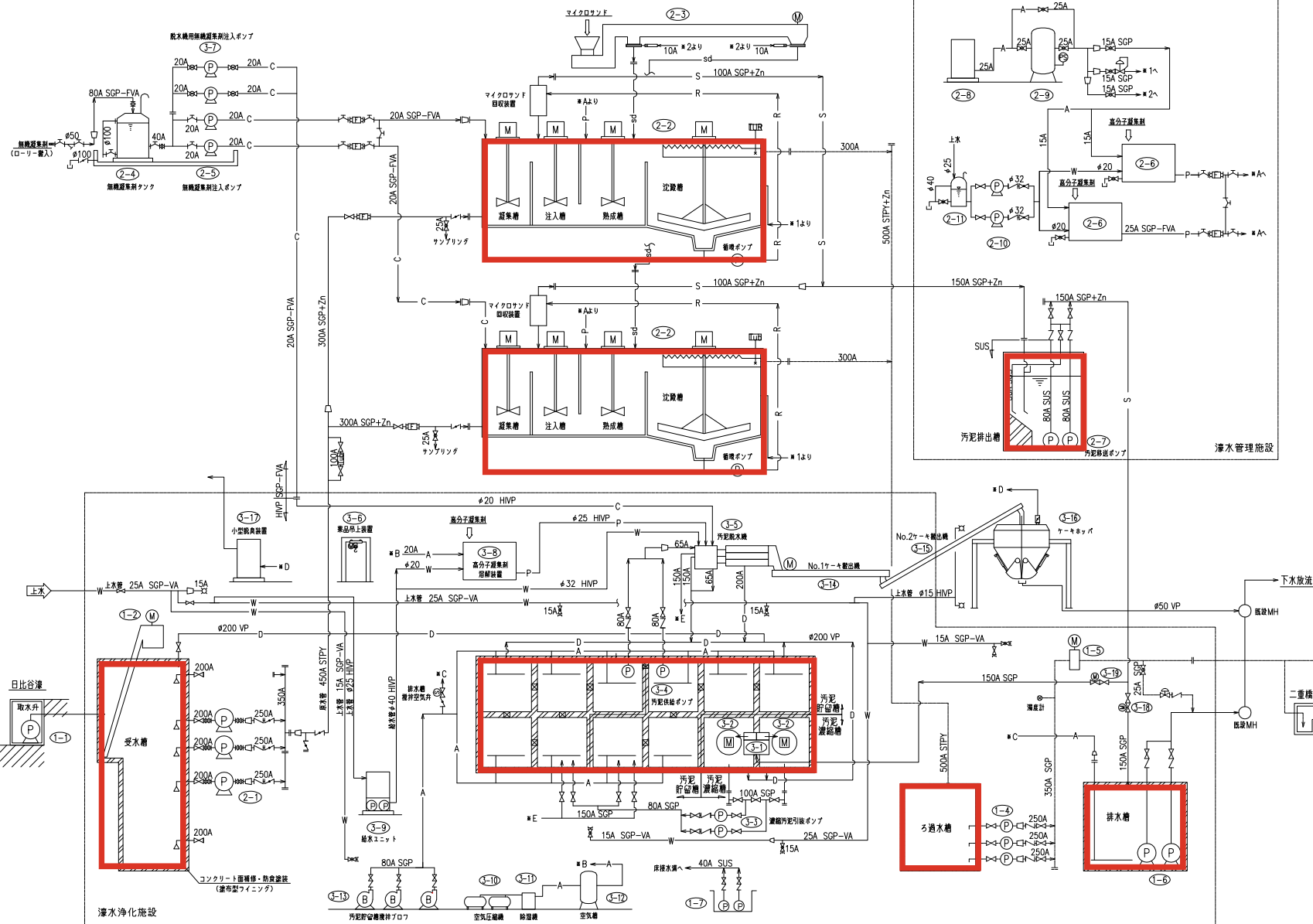
業務図

令和 8 年 9 月

環境省 自然環境局 皇居外苑管理事務所

令和 8 年度皇居外苑濠水浄化施設保守清掃業務 図面目録

[illegible]

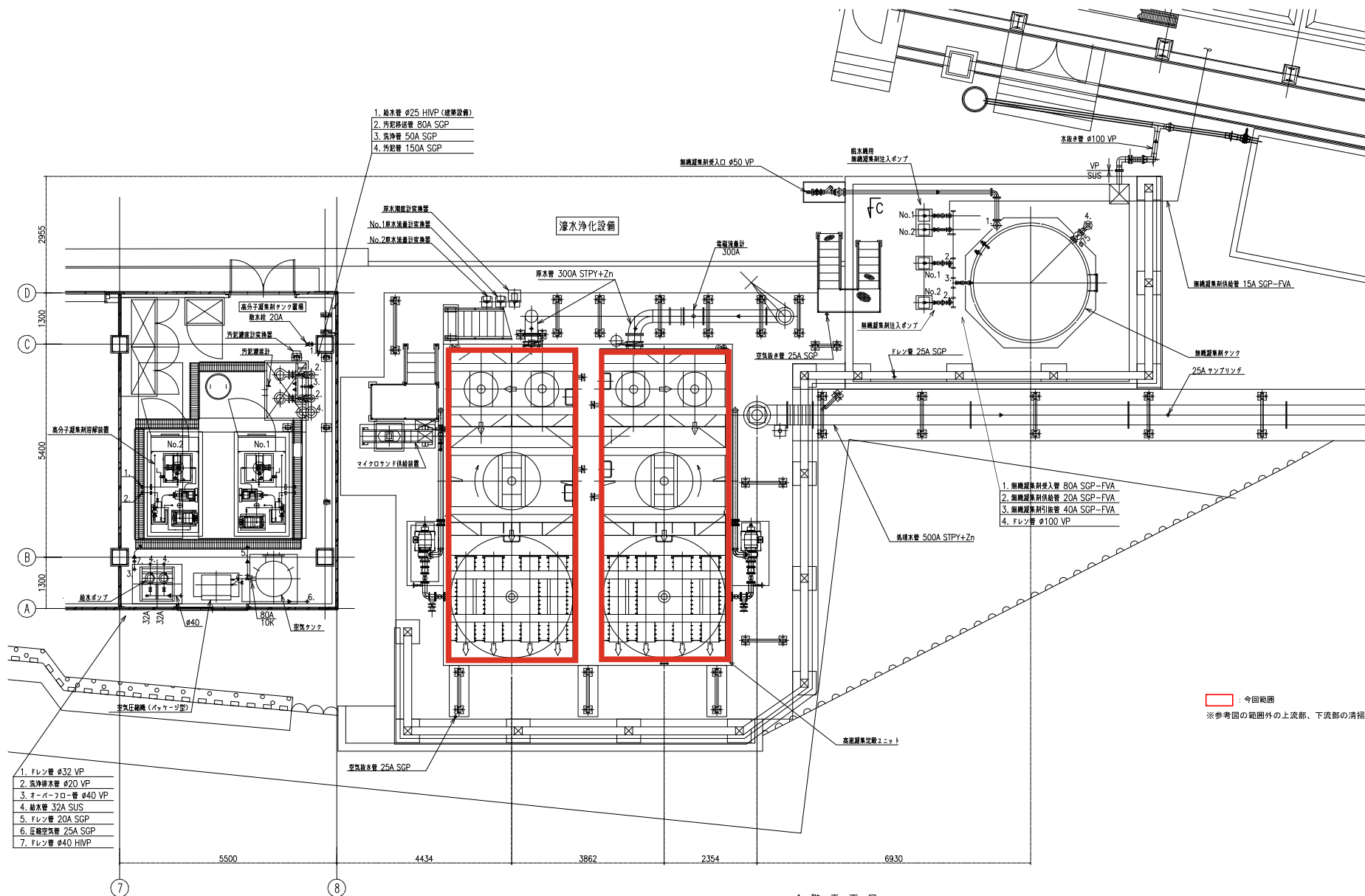


記号	名称
—	原水
—	処理水
P	高圧ポンプ
C	低圧ポンプ
S	汚泥
R	比較スクリュー
sd	マイクロサンド
W	上水
A	空気
D	分岐管・オーバーフロー
◇	仕切弁
○	ボール弁
▽	ダイヤフラム弁
▽	逆止弁
▽	バタフライ弁
□	タンク
□	圧力弁
HF	流量計
HF	濃度計
P	ポンプ
⊕	電動仕切弁
⊕	電磁弁

 : 今回範囲
 ※参考図の範囲外の上流部、下流部の清掃も状況に応じて実施のこと

番号	名称	型式	仕様	動力 kW	流量 m³/h	備考	番号	名称	型式	仕様	動力 kW	流量 m³/h	備考	番号	名称	型式	仕様	動力 kW	流量 m³/h	備考
3-5	汚泥脱水機	連続運転型多層円筒分離型	φ350×3連×165kgDS/毎以上	1.1	1	—	3-18	排水ポンプ	電動外ねじ式誘磁製仕切弁	φ150	0.4	1	1	3-19	汚泥貯留槽	電動外ねじ式誘磁製仕切弁	φ150	0.4	1	1
3-4	汚泥脱水機	連続運転型多層円筒分離型	φ80x0.6m³/min	2.2	2	(1)	3-17	小型脱臭機	ファン一体型脱臭機	12m³	0.75	1	1	2-11	給水タンク	—	—	—	1	1
3-3	連続汚泥脱水機	一軸2式ポンプ	φ80x0.3m³/min	5.5	2	(1)	3-16	カーキット	電動カートリッジ式	12m³	1.5	1	1	2-10	給水ポンプ	—	—	—	2	2
3-2	連続汚泥脱水機	中央駆動型 (回転駆動)	2.5mx2.975m	0.4	2	2	3-15	No.2ケーシング	シャフトレスコンベヤ	1m³/h 長さ約10m	1.5	1	1	2-9	空気タンク	内蔵型タンク	容量1m³ 1.0MPa	—	1	1
3-1	汚泥貯留槽	鋼板製内部分配槽	ステンレス鋼板製	—	1	1	3-14	No.1ケーシング	トラフベルトコンベヤ	500W 長さ約8.67m	1.5	1	1	2-8	空気圧縮機	バキューム型	165L/min×0.3MPa	1.5	1	1
1-8	板田浄化槽	水中プレート式	200A×4.8m³/min	37	3	3	3-13	汚泥貯留槽	ロータリフロッ	50A×1.7m³/min	2.2	3	(1)	2-7	汚泥移送ポンプ	水中汚水汚物ポンプ	80A×1.0m³/min	3.7	2	(1)
1-7	ドライエリア排水ポンプ	水中プレート式	50A×0.1m³/min	0.4	2	(1)	3-12	空気機	冷凍型空気機	容量0.3m³	—	1	1	2-6	高圧ポンプ	連続運転型	110NL/min	3.45	2	2
1-6	排水ポンプ	水中プレート式	80A×1.6m³/min	3.7	2	(1)	3-11	除菌機	可変式空気圧縮機	110NL/min	1.5	2	(1)	2-5	無菌室	一軸2式ポンプ	0.48×3.28L/min×0.1MPa	0.2	2	2
1-5	自動ストレーナ	自動洗浄式	処理量 960m³/h	0.2	1	1	3-9	給水ユニット	受水ポンプ付給水ユニット	90L/min	0.75	1	1	2-4	無菌室	鋼板製PEタンク	容量30m³	—	1	1
1-4	ろ過水ポンプ	連続式	250A×8.0m³/min	90	3	(1)	3-8	排水ポンプ	高圧ポンプ付排水ポンプ	15A×360L/min	0.1	2	(1)	2-3	マイクロサンド	バキューム型	165L/min×0.3MPa	1.5	1	1
1-2	自動スクリーン	連続式	3.7m³/min	0.4	1	1	3-7	排水ポンプ	高圧ポンプ付排水ポンプ	15A×360L/min	0.1	2	(1)	2-2	高圧ポンプ	連続運転型	110NL/min	3.45	2	2
1-1	排水ポンプ	水中プレート式	300A×8.6m³/min	37	3	(1)	3-6	排水ポンプ	高圧ポンプ付排水ポンプ	15A×360L/min	0.1	2	(1)	2-1	排水ポンプ	連続式	200A×6.9m³/min	15	3	(1)

事業名	令和8年度皇居外苑排水浄化施設保守清掃業務	図	第2/3
図名	排水浄化施設全体フローシート (参考図)	編	尺
作成年月日	令和8年9月	編	尺
発注者	環境省皇居外苑管理事務所	編	尺



1 階 平 面 図

事業名	令和8年度豊原外汚水浄化施設保守清掃業務		
図名	汚水浄化施設 水処理設備参考図	図番	第 3 巻 3
作成年月日	令和8年 9 月	縮尺	1/50
発注者	環境省豊原外汚水管理事務所	尺	(A3:1/100)